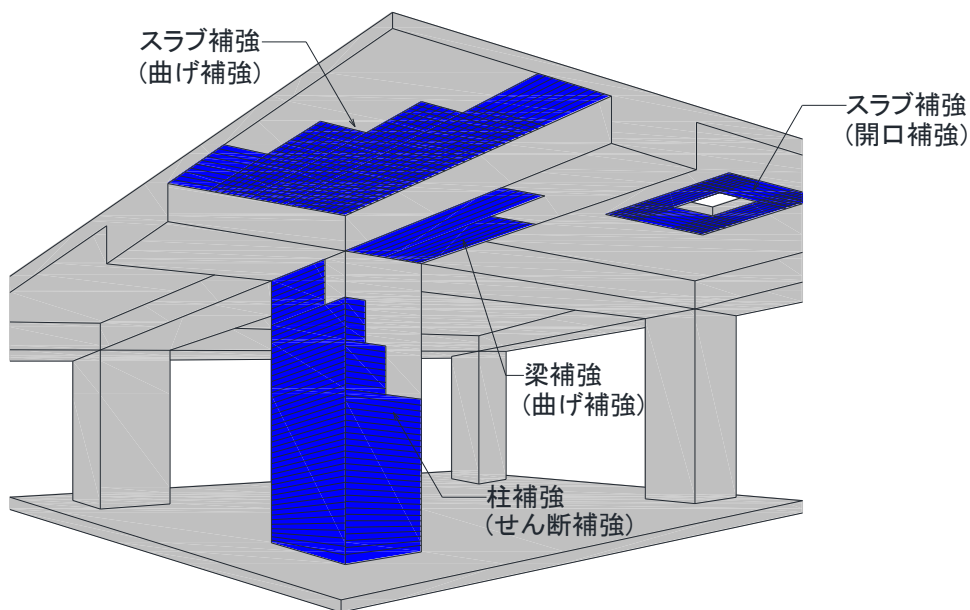


連続繊維シートによる補修・補強工法

工法の概要

連続繊維補強工法は、炭素繊維シートやアラミド繊維シートなどの軽量かつ高強度・高弾性で耐久性に優れた繊維を補強材料とし、既存コンクリート構造物の表面に含浸接着樹脂で接着して補修・補強する工法です。補強材料は薄く軽量であるため、補強後の断面や荷重の増加が少なく、構造物の使用条件に影響を与えずに曲げ補強やせん断補強、ひび割れ抑制が可能です。

主な特長



1. 居ながら施工・短工期及び容易な施工

- ・火気を伴う作業は不要であり、工事中の騒音、振動、粉塵の発生が少なく、居ながら施工に適しています。
- ・鋼板巻き立て補強やRC巻き立て補強などの工法に比べて工期短縮が可能です。
- ・補強材が軽量のため容易に施工できます。

2. 広範囲な適用対象

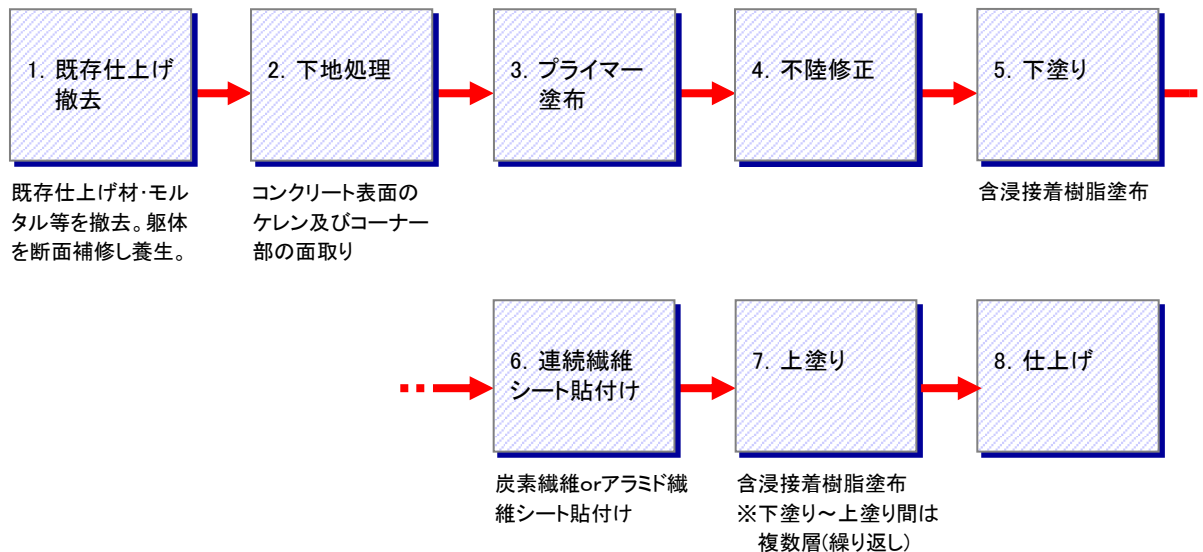
- ・建築年代、鉄筋種別(丸鋼、異形鉄筋)、構造種別(RC造、SRC造)などあらゆる建物に適用可能です。
- ・独立柱(せん断補強)、梁(曲げ補強)、壁(開口補強)、スラブ(曲げ補強、開口補強)などが補強対象です。
- ・SR-CF工法を用いることにより、袖壁付き柱、スラブ付き梁、耐震壁のせん断補強が可能です。

3. 信頼の設計・施工

- ・連続繊維施工管理士を有し、施工管理体制を整えております。
- ・建物の耐震性能(耐力、変形性能)を向上させることができ、評価方法が確立されています。
- ・補強材は腐食がなく、長期的な耐久性に優れています。

○ 施工方法

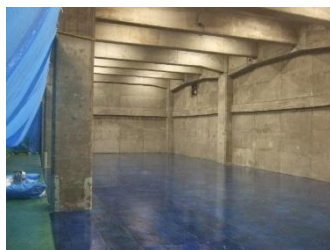
連続繊維シートによる補修・補強工法は、以下の施工フローで実施します。



○ 使用材料

- 炭素繊維シートおよび含浸接着樹脂
日鉄ケミカル & マテリアル(株)、東レ(株)など
- 断面補修材
イーグルクリートGL-4H または U-リペアライト (ポリマーセメントモルタル)

○ 施工例



スラブ上面補強



スラブ下面補強



柱補強



橋脚補強



株式会社東邦アーステック
建設事業本部

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル
TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666
<http://www.tohoearthtech.co.jp>



大阪 TEL 06-6886-8221(代)
FAX 06-6886-8228